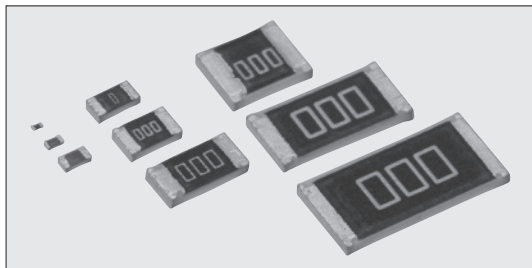
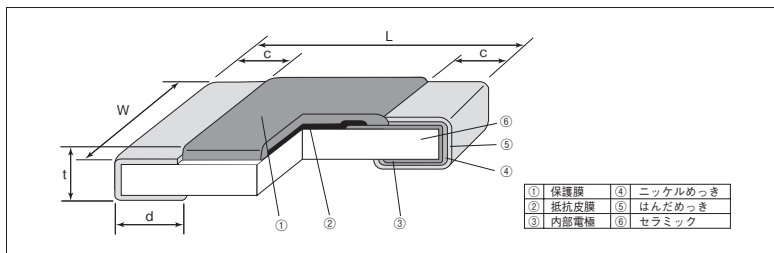


RK73Z ■ 角形ジャンパーチップ抵抗器



外装色：緑 (1H, 1E)
黒 (1F, 1J, 2A, 2B, 2E, W2H, W3A)

■ 構造図



■ 特長

- 小型、軽量です。
- 抵抗皮膜にはメタルグレーズ厚膜を用いているため、耐熱性、耐候性に優れています。
- 3層構造電極により、安定性と高い信頼性が有ります。
- テーピング等の各種自動実装機に対応します。
- リフロー、フローはんだ付けに対応します。
- 端子鉛フリー品は、欧州RoHS対応です。電極、抵抗、ガラスに含まれる鉛ガラスは欧州RoHSの適用除外です。
- AEC-Q200に対応(データ取得)しています。(1Fを除く)

■ 参考規格

IEC 60115-8
JIS C 5201-8
EIAJ RC-2134C

■ 外形寸法

形名 (mmサイズコード)	寸法 (mm)					質量 (g) (1000pcs)
	L	W	c	d	t	
1F (0402)	0.4±0.02	0.2±0.02	0.10±0.03	0.11±0.03	0.13±0.02	0.04
1H (0603)	0.6±0.03	0.3±0.03	0.1±0.05	0.15±0.05	0.23±0.03	0.14
1E (1005)	1.0 ^{+0.01} _{-0.01}	0.5±0.05	0.2±0.1	0.25 ^{+0.05} _{-0.1}	0.35±0.05	0.68
1J (1608)	1.6±0.2	0.8±0.1	0.3±0.1	0.3±0.1	0.45±0.1	2.14
2A (2012)	2.0±0.2	1.25±0.1	0.4±0.2	0.3 ^{+0.02} _{-0.02}	0.5±0.1	4.54
2B (3216)	3.2±0.2	1.6±0.2	0.5±0.3	0.4 ^{+0.02} _{-0.02}	0.6±0.1	9.14
2E (3225)		2.6±0.2				15.5
W2H (5025)*1	5.0±0.2	2.5±0.2	0.65±0.15			24.3
W3A (6432)*1	6.3±0.2	3.1±0.2				37.1

*1 RK73Z 2H and RK73Z 3Aも対応致します("d"寸法が異なります。"d"寸法=0.4^{+0.01}_{-0.1}mm)

■ 品名構成

例

RK73Z	2B	T	TD
品 種	定格電流	端子表面材質	二次加工
	1F:0.5A 1H:0.5A 1E:1A 1J:1A 2A:2A 2B:2A 2E:2A W2H:2A W3A:2A	T:Sn G:Au*2 (L:Sn/Pb*3)	TX: エンボステープ (1mmピッチ) TBL・TC・TCM: 紙テープ(2mmピッチ) TPL・TP: 紙テープ(2mmピッチ) TD: 紙テープ(4mmピッチ) TE: エンボステープ(4mmピッチ) BK: バルク

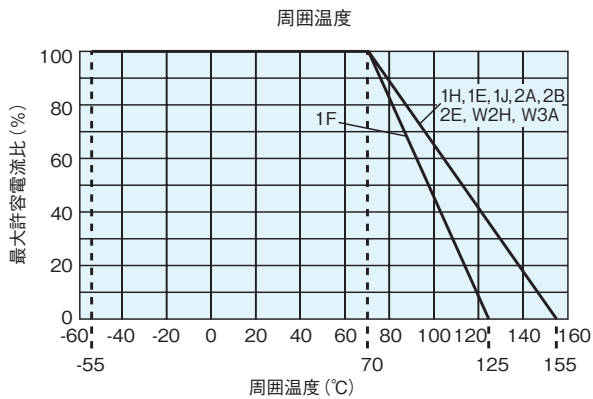
*2 金めっき電極品は、1E、1J、2Aタイプで対応しております。仕様が若干異なりますので、弊社までご相談ください。
*3 1F及び1H、W2H、W3Aは端子表面材質Tのみを対応致します。
端子表面材質は鉛フリーめっき品が標準となります。
環境負荷物質含有についてEU-RoHS以外の物質に対するご要求がある場合にはお問合せください。
テーピングの詳細については巻末のAPPENDIX Cを参照してください。

■ 定格

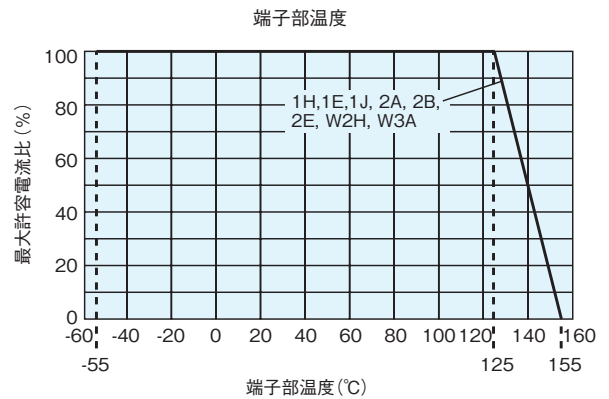
形 名	定格周囲温度	定格端子部温度	抵抗値	定格電流	最高過負荷電流	使用温度範囲	二次加工と包装数/リール (pcs)					
							TX	TBL	TC・TCM	TPL・TP	TD	TE
1F	70°C	—	50mΩ以下 50mΩ max.	0.5A	1A	-55°C~+125°C	40,000	20,000	—	—	—	—
1H		125°C					—	—	TC:10,000 TCM:15,000	—	—	—
1E	70°C	125°C	50mΩ以下 50mΩ max.	1A	2A	-55°C~+155°C	—	—	—	TPL:20,000 TP:10,000	—	—
1J							—	—	—	TP:10,000	5,000	—
2A	70°C	125°C	50mΩ以下 50mΩ max.	2A	10A	-55°C~+155°C	—	—	—	—	5,000	4,000
2B							—	—	—	—	5,000	4,000
2E							—	—	—	—	5,000	4,000
W2H							—	—	—	—	—	4,000
W3A							—	—	—	—	—	4,000

お客様の使用状況において、定格周囲温度、定格端子部温度のどちらを使用するか疑義が生じる場合は定格端子部温度を優先してください。
詳細は巻頭の「端子部温度の負荷軽減曲線の紹介」をご参照ください。

■ 負荷軽減曲線



周囲温度70℃以上で使用される場合は、上図負荷軽減曲線に従って、電流を軽減してください。



上記の定格端子部温度以上で使用される場合は、負荷軽減曲線に従って電流を軽減してください。

※ご使用方法につきましては巻頭の“端子部温度の負荷軽減曲線の紹介”を参照願います。

■ 性能

試験項目	規格値		試験方法
	保証値	代表値	
抵抗値	50mΩ以下	15mΩ以下	25℃
過負荷 (短時間)	50mΩ以下	18mΩ以下	最高過負荷電流を5秒印加、1回
はんだ耐熱性	50mΩ以下	15mΩ以下	260℃±5℃, 10s±1s
温度急変	50mΩ以下	15mΩ以下	-55℃ (30min.) / +125℃ (30min.) 100 cycles
耐湿負荷	100mΩ以下	18mΩ以下	40℃±2℃, 90%~95%RH, 1000h 1.5時間 ON/0.5時間 OFFの周期
定格端子部温度又は70℃での耐久性	100mΩ以下	18mΩ以下	定格端子部温度±2℃又は70℃±2℃, 1000h 1.5時間 ON/0.5時間 OFFの周期
高温放置	100mΩ以下	15mΩ以下	+125℃, 1000h: 1F +155℃, 1000h: 1H, 1E, 1J, 2A, 2B, 2E, W2H, W3A

■ 使用上の注意

- チップ抵抗器の基材はアルミナです。実装する基板との熱膨張係数の違いから、ヒートサイクル等の熱ストレスを繰り返し与えた場合、接合部のはんだ (はんだフィレット部) にクラックが発生する場合があります。特にW2H・W3Aの大型タイプの場合、熱膨張が大きく、また、自己発熱も大きいことより、周囲温度の変動が大きく繰り返される場合や、負荷のオンオフが繰り返される場合は、クラックの発生に注意が必要です。一般的なヒートサイクル試験をガラエポ基板 (FR-4) を用い、使用温度範囲の上限・下限で行った場合、1F~2Eのタイプでは、クラックは発生しにくいですが、W2H・W3Aタイプは、クラックが発生しやすい傾向にあります。熱ストレスによるクラックの発生は、実装されるランドの大きさ、はんだ量、実装基板の放熱性等に左右されますので、周囲温度の大きな変化や負荷のオンオフの様な使用条件が想定される場合は、十分注意して設計してください。